ハースティーを召し上がれ☆彡

★急須や耐熱ポットを ご用意下さい。

1 葉を摘み取り、よ く洗いましょう。

葉の分量の目安は、 一人分=大さじ一杯。 少なめで薄いお茶から お試し下さい。



2 熱湯を注ぎ、ポットにフタをして 1~3 分蒸らします。

蒸らし時間が長いほど薬効成分も抽出できますが、苦みも増します。色づく程度でも美味です。お好みでどうぞ♪

3 ホットで頂く場合はあらかじ め温めたカップに注ぐと美味し さ UP。 アイスは濃いめのお茶で 作りましょう。



ハーブの効果はゆっくり自然に表れます。 気が付いたら、 便秘が解消していたワという感じです^^

1日1杯のハープティーでお元 気に☆彡



★ハース観葉アロマティカについて☆彡

- 粒上の緩効性肥料入りなので、向こう 1、2 か月は肥料は要りません。また、冬季は基本的に肥料は要りません。 啓蟄を過ぎた頃から秋分の日まで、2、3 か月に一度追肥してあげて下さい。
- 薬色が薄くなり緑が黄色っぽくなるのは、直射日光で消耗しているか、栄養不足が考えられます。一般的な液肥・粒性肥料など手ごろなものを株元に適量追肥してみて下さい。特に肥料食いなタイプではありません。
- 置き場所は、外の半日陰か室内の窓際などが緑濃い葉が肉厚にもなり、香りも楽しめてお勧めです。
- 耐寒性はありませんので、気温 10 度以下になる前に、 冬場は必ず室内へ。
- 水やりは土の表面が乾いて白っぽくなってからで OK です。土は乾燥気味に育てて下さい。
- 加湿にもある程度耐えます。ポットカバーに水が貯まったままでも、すぐに悪影響になるわけではありません。ただ土が湿って常時黒っぽくなっている状態が長く続くと根腐れを起こし、また内ポットにカビが発生しますので、水やりは様子を見ながらお願い致します。
- 1日1杯のハースティーでお元気に☆彡 裏面に詳細ご ざいます。